

授業科目	教職実践演習(栄養教諭)				単位	2		
履 修	選択	関連資格	栄教一種免		ナンバリング	NT44116J		
開講年次	4	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1			
担当教員	浜谷 小百合、杉谷 修一、一期崎 直美、塚本 美紀、西丸 月美、太田 かおり、永原 真奈見、木村 政伸、西原 真弓							
授業概要	この演習は、これまでの教職課程での学習と教育実習を振り返りながら、栄養教諭としての使命感、保護者や地域への責任、信頼される学校づくり等の課題について考える機会となることを意図している。また、児童生徒等の理解の方法や専門性を高めるためのリソース活用など、各演習テーマについて、グループ学習や討論・発表といった演習形式で学習し、栄養教諭の実践的技能と資質・能力の向上を目指す。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教職課程関連科目について振り返り、各自に残された課題を確認する。 2. 栄養教諭として求められる資質・能力を具体的な学校場面に位置づけて考えることができる。 3. 信頼される学校づくりに資する栄養教諭のあり方についての理解を深めることができる。 4. 児童生徒等の理解の方法とそれに基づく教育活動について実践力を高めることができる。 5. 食の指導の計画・実施・評価に関する実践力を高めることができる。 6. 栄養教諭としての自律的な成長に必要なリソースの活用法を身につけることができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	50	40	10	0	100	
知識・理解 (DP1-1)					5		5	
知識・理解 (DP1-2)			10	10			20	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)				10			10	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)					5		5	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)			20				20	
態度(DP4-2)			10	20			30	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)			10				10	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
栄養教諭としての使命感、保護者や地域への関わり、学校づくり等の課題について考える意識や態度・姿勢をもつことができる。また、自らが栄養教諭として食に関する指導に対する認識を深め、教育現場でどのような食教育を行うことが必要なのかを考え出すことができる。				教育現場の実践から残された課題を整理し、今後栄養教諭として自己の教育活動の参考にすることができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ: イントロダクション(木村、全員) これまでの教職課程の学習について振り返り、各自の残された課題を確認する。	演習	予習: 演習内容を踏まえて、履修カルテを再点検する。	60
2	テーマ: 栄養教育実習の振り返り(1)(浜谷) 栄養教育実習を通して出てきた課題について、その解決に向けてグループ討議をする中で、各自の課題を明らかにする。	演習	復習: 授業内容の定着を図る。	60
3	テーマ: 保護者や地域、関係諸機関との連携(外部講師、全員) 保護者・地域に対する教師の責任とそれを果たす具体的方策について解説する。	講義	復習: 授業を振り返り、レポートを提出する。	60
4	テーマ: 教師にとっての使命感(杉谷、全員) 教師の使命感について各自の考えを整理し、グループ討議を行うことを通じ、教師の使命感を涵養する。	講義	復習: 授業を振り返り、レポートを提出する。	60
5	テーマ: 栄養教育実習の振り返り(2)(浜谷) 教育実習を通しての、「チーム学校」としての視点や課題に関して討議し、望ましい方向性を検討する。	演習	復習: 発表資料を作成し、次回のプレゼンに臨む。	60
6	テーマ: 養護教諭との連携について(看護学科担当者、永原、浜谷) 養護教諭と栄養教諭のそれぞれの職務について発表し、養護教諭との連携について協議する。	演習	復習: 授業内容の定着を図る。	60
7	テーマ: 教育現場が求める栄養教諭像とは(外部講師、永原、浜谷) 栄養教諭の役割、教科の連携、地域との連携等について解説する。	講義	復習: 授業を振り返り、レポートを提出する。	60
8	テーマ: 食に関する指導の再検討(浜谷) 栄養教育実習での授業課題を振り返り、食に関する指導内容・方法の課題解決をめざして、学習指導案や指導方法を再検討する。	演習	復習: 授業内容の定着を図る。	60
9	テーマ: 模擬授業(1)(浜谷) 模擬授業(学級活動)を通して、実践力向上のための授業計画・実施・評価を行う。	演習	復習: 授業内容の定着を図る。	60
10	テーマ: 模擬授業(2)(浜谷) 模擬授業(学級活動)を通して、実践力向上のための授業計画・実施・評価を行う。	演習	復習: 授業内容の定着を図る。	60
11	テーマ: 模擬授業(3)(浜谷) 模擬授業(学級活動等)を通して、実践力向上のための授業計画・実施・評価を行う。	演習	復習: 授業内容の定着を図る。	60
12	テーマ: リソース活用法(1)(浜谷) 栄養教諭として専門性向上をめざすリソース活用について解説する。	講義、演習	復習: 授業内容の定着を図る。	60
13	テーマ: リソース活用法(2)(浜谷) 栄養教諭として専門性向上をめざすリソース活用の具体的事例を検討する。	演習	復習: 授業内容の定着を図る。	60
14	テーマ: 資質・能力の向上に向けた課題の確認(木村、全員) 教師として求められる資質・能力の向上を図るうえで取り組むべき各自の課題について確認する。	講義	復習: 演習内容を踏まえて各自の具体的な取り組みを検討し、次回の発表に臨む。	60
15	テーマ: まとめ(木村、全員) 前回の演習に基づき、グループ討議を通して、資質能力や実践力の向上への具体的な取り組みを明らかにし、発表する。	演習	復習: 各自の課題解決の取り組みに向けた実践に取りかかる。	60
16				

17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	学校で実施された査定授業への評価及び教育実習反省会での課題について、どのように改善し解決したらよいのか自分なりに振り返ってから本科目に臨むことが重要である。			
テキスト	指定しない。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業において適宜レジュメ等を配布する。履修カルテ、教育実習日誌などを活用する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	本科目を通して、今まで学んだ内容を総合的に整理し、自分が目指す栄養教諭像を一人ひとりが構築して、今後の力量向上に役立てほしい。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	試験やレポート、提出物、プレゼンテーション等については、授業の中で指示する。 レポートはコメントを添えて返却する。			

